



ふるさと日野の四季彩 — 写友会ひの —

春を待つ 小さな池

今年の冬は雪が少なく、鵜の池付近まで車で行くことができました。それでも下榎の長楽寺を過ぎると除雪はしてなく、四駆車でもやっと通ることができるほど積雪があります。なんとかたどり着いた小さな池は凍りつき、その周りの樹木は柔らかな日差しを受け、氷面に影を伸ばしています。春を待つ水辺の静寂の空間で、青空と氷と影のコントラストを狙ってカメラを向けました。

写友会ひの 飯田頼昭

オシドリ
の北帰行が始まりました。今シーズンも大勢の皆さまに応援していただきありがとうございます。心からお礼を申し上げます。どうか旅の無事を祈ってやってください。

今年になってなぜかお客さまの落とし物や忘れ物が続きました。スマートフォン、アイパッド、三脚、パソコン、眼鏡など、すべて持ち主さんに戻りました。「ありがとう。助かった」皆さん大喜びです。すかさず「いい町でしょ」と自慢しています。鳥も人も安心して住める町・日野町を実感するひとときです。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話 72・0271）



ごちそうさん。ゴックン

【撮影者】長道貴志さん（日野町根雨）